

とうにうん

第40号 09年7月6日

JR東海労東二運分会

責任者 庭山義輝

編集 教宣部

「命令と服従」の職場を変えよう

加藤誠二さんと美世志会7名 早期職場復帰の闘いを確認

JR東海労新幹線地本 第15回定期大会

組合員の皆さん！ ユニオン・国労組合員の皆さん！

JR東海労新幹線地本 第15回定期大会を5日開催し、闘いの総括と今後1年間の方針を確認しました。

職場の「命令と服従」を許さず、仕事しやすい職場にしよう！ 警察権力と会社が一体となり、そしてJR連合をも取り込んで熾烈にかけられている組織破壊攻撃を許さない！ 展望のない無謀な「リニア中央新幹線」構想の強行反対！ 憲法9条を守り、平和・人権・民主主義を守ろう！ 推薦候補者全員の勝利を目指して総選挙闘争を闘おう！ 課題実現のために組織の強化と拡大を実現する！ 等の方針を確立しました。

わたしたちの職場では、年休が取れないばかりか、休日勤務が当然というように「命令と服従」「規律と忠誠心」が大手を振っています。このような職場の否定的な現状を変えるのは唯一、労働組合であり労働組合の責任と義務です。みて見ぬふりは許されません。

職場では、経費節減の名によるケチケチ運動が開始されています。三島乗泊の浴室は3Fに止まらず2Fまでもが、後付の南京錠で入り口が封鎖されています。

職場を変えるのは労働組合であり
組合員一人ひとりの声と行動です
わたしたちは、職場から闘い続けます